

【令和3年度 白馬中学校 学校評価 保護者アンケートの自由記述欄】 「お感じのこと、学校に伝えたいこと」について

白馬中学校長 浅原昭久

令和3年度もいよいよ終盤となりました。12月には2度目の懇談会も終了し、今年度のまとめと令和4年度の準備の時期となってきています。

さて、先日学校評価アンケートを実施しました。自由記述欄は多くのご意見を・感想等をいただきました。ご協力ありがとうございました。

自由記述欄「お感じのこと、学校に伝えたいこと」につきまして、現在学校の考えている方向性について、以下によりお知らせいたします。すべてのご意見については触れられませんが、ご容赦願います。

【学力・テスト・授業について】

- ・家庭学習の定着の為に、宿題を出してほしい。自分で計画して、どんどん勉強が進められる子は少ない。宿題がないと差がつく。（同様2名）

→特に家庭学習は本人の自覚に帰着すると考えます。子ども自ら主体的に学習に取り組む姿を期待しています。

一方、現在5教科に関しては、毎日ではない教科もありますが宿題や課題が出ています。国語は、授業で行う漢字5問テストに向けての学習や週末に課題ノートの提出日を設けています。数学は、期限や課題を提示し、それまでに提出するような宿題があります。英語は基礎基本の書き取りやワークブックの課題が出されています。社会や理科は、毎日の課題はありませんが、問題集を専用ノートに解き、それを定期的にチェックしています。学習のやり方がわからない生徒については、教科担任や学級担任からも助言していきます。また、心配なご家庭については、担任にご相談下さい。

- ・単元ごとに先生が変わり、先生が変わったとたんに、出来なくなることがあるので改善してほしい。
 - ・授業についていけない教科がある。テストの補習してほしい。
 - ・意見を言い&聞きができる時間などを取ってほしい。言葉を沢山使う指導時間を増やしてほしい。
- 生徒がわかる授業を心がけていますが、教科担任によって、教え方や授業の雰囲気はそれぞれかと思えます。
- 各教科会にて、連絡を密にして、授業内容の習得に努めたいと思います。
- ・授業中の生徒の落ち着きの無さ、それに対して先生の注意の少なさが目立つ。その場で注意をしないと、後で言っても子供には伝わらない。ちゃんと受けたい子の気持ちを大切にしてほしい。
- すべての子どもの思いを汲みながら、授業に集中できる雰囲気づくりに努めたいと思います。

【教育活動や学校行事について】

- ・コロナ禍の中で年間予定した課外活動を実施するのは無理矢理過ぎる。あと面談は授業を潰してやるものか？土曜日等休日は考えられないのか？
- 規定の授業時間数は確保されていますのでご安心下さい。その上で、トータルで教育活動が豊かになるよう努めております。土曜日、日曜日等は学校職員の休日となり、勤務上、困難ですのでご理解いただけらと思います。
- ・スキー教室は、全員参加ではなく選択肢を増やしたらどうか？滑るのが苦手な子供はストレスで、怪我のリスクも増える。スキー教室だけの為に板など用意するのも大変。
- 現在も強制ではありませんが、ウインタースポーツはこの村の良さであり、観光産業の一つと考えていますので、白馬村としても大切に考えています。道具については、レンタルが可能です。

- ・各委員会三役の決め方について、生徒会長の推薦だと聞いたが、委員会の中で話し合いをした方が良いのでは？
→生徒会会則第6条には、「本部書記・本部会計・委員長・副委員長・代議員議長・副議長は会長の指名により決定する。各委員会書記は、委員長・議長の指名によって決定する。」とあります。それを受け、生徒会役員については、全校生徒の信任を得た生徒会長および副会長が、一人ひとりの希望を加味しながら、生徒会顧問や学校職員と相談して決めています。また、その委員会役員については2学年会でも確認し合っています。
- ・オンラインウィークではなく、できるだけ学校へ行って授業を受けてほしい。オンライン授業へ向けての練習なら、放課後、接続確認や授業の中で対応してほしい。
→今現在、タブレットはどの学校にも入っていますが、急に学校がストップしてオンライン授業対応ができる学校は、長野県内に白馬中以外にないかと予想します。それは、教師の負担も大きく、簡単なものではないからです。新入生や赴任してきた職員が、スキルを身につける必要があるため実施してきましたが、今後、白馬中学校として対話を重視した同時双方向型のオンライン授業を手放すかどうかを含めて検討いたします。
- ・特に、部活動に力を入れてくれている学校という印象もなく、流れもあるのでしょうか、部活の時間も減り、総合発表会を見ても、かつてのような盛り上げを子どもからも、先生からも全く感じません。もっと色んなことに親身になって、熱心な教育を期待します。
→学校職員は勤務時間外の夕方 5 時を過ぎても、子どもたちのことを想い、部活動や授業の準備等を遅くまでしている状態です。また、休日も部活動の指導も行います。世の中の働き方改革は学校も同じです。その上で、学教育目標、「楽しい・うれしい・白馬われら」を実現するように努めております。

【新3年生の学級編成について】

- ・3年に上がる大切な時に、クラス替えなどしてほしくない。生徒の精神面、行事、役員なども理解して現行のままで行けるよう努力してほしい。親も役員がもう決まっている。（同様3名）
- ・クラスの数が多い、指導のしやすさからクラス再編を強く望む。修学旅行の班決めや保護者のクラス役員決め等は、再度決め直しも可能であり、それよりも不登校の無い、教師の目の行き届く、コンパクトにまとめられるクラス作りが出来ればよい。（同様2名）
→賛否分かれることですが、長野県が示している学級編成基準に準じての対応になると理解しております。学校独自で決めることはできません。1月14日現在のままですと2クラス編成となります。

【制服について】

- ・制服の件では、校長先生が勝手に進めた感が未だに否めない。その後の説明も不足しており、不信感が残りますが、子供への影響などを懸念して保護者は言いたいことも言えずにいます。
このアンケートも、メールアドレスが知られているのかもしれないので怖いです。
→これまでの経緯や変更理由につきましてはすでにお伝えたとおりです。制服については、値上がりするものをそのまま購入していただくことは申し訳ないとの思いから、最大8000円程安くなる新しい制服に変更しました。例年どおり、制服担当の係(山本巖先生)を中心に対応してきています。校長一人ですることではありません。

【お便り・情報発信について】

- ・お便りのペーパーレスへの移行、ありがとうございます。Gmail、きづなネット、ホームページと、確認する媒体が多く、わかりづらいと思います。定期発行の学校だよりや学年通信などについては、連絡自体をやめて、定期的に保護者側がホームページで確認してもらうことを検討しても良いのではないのでしょうか。
 - ・ホームページでは、お便りの号数だけでなく、発行日や掲載日をのせて欲しい。
 - ・可能であれば、ダウンロードした際のファイル名が文書名になるようにして欲しい。
- 今後 HP と絆メールの併用で、学校からの情報発信は十分できるので、今後 Gmail での情報発信は行いません。紙媒体を希望しているご家庭には、引き続きプリント配布を行って参ります。
- なお、HP に関しては、絆メールが届いたときはもちろん、定期的にご確認いただければと思います。今後、HP のお便りは発行日の掲載するよう努めます。また、ダウンロードした際のファイル名については、専門的な知識を持っている方に相談したいと思います。

【その他】

- ・ある先生から名前を呼び捨てで呼ばれていたり、友達と会話している時に先生が割り込んできたりして嫌だなと思うことがあった様子です。いずれも同じ先生です。
 - ・体罰ではないが、保護者として校長先生の態度が威圧的だと感じた出来事があった。ハラスメントは受け手の問題で弱い立場に立って見ないとわからない。そのような態度は教育者としてよろしくない。
 - ・過度なメディア露出が多く感じられる。
 - ・新しいことを導入するのはとても良いことだと思います。そのプロセスが見える化していただけたらもっと良いかと思います。声を上げることのできない子ども、保護者にも気を遣っていただけたら、素晴らしいと思っています。
- 不快な思いをされた方がいたことについてお詫び申し上げます。今後、人権を尊重し改善するように心がけてまいります。メディアに関しては、白馬中や白馬の価値を高めるために必要な情報発信をしてきました。過度で不快と感じられる方もいる一方で、白馬中の特色ととらえ、嬉しい、頑張り応援して下さる方が多くいることも事実です。ご理解いただけたらと思います。
- また、プロセスの見える化については今後、最大限努めて参ります。一方で個人個人のとらえ方が様々であり、時にその要求に学校として理不尽さを感じることも事実です。すべての人に満足していただくようとする努力に、学校職員がどれだけ疲弊するのか、また、実現が難しいことかも、実感しているところです。

★以下のような、うれしいご意見をたくさんいただいております。

すべては紹介できませんが、一部を紹介させていただきます。

学校としても励みになります。ありがとうございました。

- ・いつもお世話になっております。毎日楽しく通わせていただいております。日頃は生徒達の為に、校長先生を始め先生方のご尽力、ご指導に感謝申し上げます。ありがとうございます。
(同様多数)
- ・コロナで行動が規制される中でも、できる事を考えたり、振り替えて決行したりと、工夫していただいていることを感じ感謝します。子どもたちに寄り添い、1番に考え準備していただいた先生方に感謝申し上げます。(同様3名)
- ・日頃より大変お世話になっております。
 - ① コロナ禍でもオンライン授業等に尽力してくださり、授業進捗が停滞せず、とても有り難く思っております。
 - ② 制服変更等、様々な新しい事にも批判に屈せずにチャレンジされる姿に、生徒の事を1番に考えて行動してくださっていることが素晴らしいと思います。
 - ③ 先生方は、生徒一人一人を良く見てくださり、白馬中学校に入学して本当に良かったと思っております。先生方の仕事量が多く、大変かと思えます。皆様ご自愛ください。
- ・新しいことや時代の流れに合わせた取組みなどは、子供たちにとってもかけがえのない価値ある経験になると思っています。この恵まれた環境は息子も理解しているようで、白馬中で良かった、と言っています。
- ・修学旅行の出発と帰着に多くの先生方がいらしてくれていて、涙が出そうなほど感動しました。
- ・担任の先生をはじめ部活の先生方にも感謝しています。今回、総発の先生方の関わりや自由発表での先生と子どもたちの動画を拝見して暖かい気持ちになりました。
- ・社体活動でも、いつも温かい声掛けを色々な先生方がしてくださると、本人、励みにしています。中学最後の来年は、良い結果を出すと、今から意気込んでいます。
- ・少数派のLGBTの生徒達にも目を向けられ、制服の選択肢を増やすなどの気配りは、生徒達にもとてもいい学びになり、今後の人生、色んな人との出会いの際に役立っていくものだと確信します。
- ・常に新しい事に挑戦している白馬中に活気を感じます。新聞やテレビなどメディアでの活躍も楽しみにしています。
- ・白馬中は安心して登校出来る学校ですね。自慢の学校です！白馬中で過ごせた事、子供も幸せだと思います。卒業してしまうのが勿体ないくらいですが今後もよろしく願います。
- ・白馬の子供達はとても純粋です。今の気持ちを大切に育ってほしいので学校の方でもご指導よろしく願います。

多くのご意見やご要望等、本当にありがとうございました。心が温まるものや、身が引き締まるもの、さらに検討していくことなど、貴重なご意見を賜りました。これからの教育活動に生かしていきたいと思っております。また、子どもを真ん中にした教育活動を推進していくべきだと考えております。引き続き、ご支援とご協力のほどよろしくお願い致します。